


















カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
																							
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ				3.9			6	7					12	13.3	14	15				
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	・環境への負荷軽減や地産地消への取り組みについて、ホームページに専用のページを設けて情報を開示している。									12.6										
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	・暖炉の燃料に間伐材や不要木(使用済み割箸)を使用している。 ・社用車へのHEV車の導入を進めている。							7.2						13						
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	・地産地消や環境に配慮をした製品やサービスの使用や提供、プラスチック使用量を削減するアイテムの導入に取り組んでいる。 ・井戸水の持続的な調達のために井戸施設の管理や周辺環境の整備をしている。										12.2	13	14	15						
22	公正な 事業 慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・汚職・贈収賄を禁止する旨を就業規則に明記し、従業員への周知徹底を図っている。																16	16.5		
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・不正競争行為に関与しない旨を就業規則に明記し、従業員への周知徹底を図っている。																	16		
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・知的財産(著作権・肖像権)について社内のチェック体制を構築し、侵害防止に努めている。								8.2		9									
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・開示していただく個人情報の内容や利用目的を明確にし、厳重に管理をしている。 ・「個人情報保護方針」を定めてホームページなどで公表している。																		16	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	・紛争鉱物に該当する製品は取り扱っていない。																		16	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	・取引先との対話を通じた人権侵害防止などの取り組み状況の確認活動を行っている。 ・汚職・贈収賄の禁止や不正競争行為への不関与について従業員へ周知をし、サプライヤーや事業パートナーとの取引の際にも徹底をしている。					5			8		10	12	13	14	15	16	17			
28	製品・ サービス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・新たなサービスの導入や提供に当たっては、想定されるリスクの洗い出しと対策を最優先事項としている。 ・防火管理・安全運転管理や食品衛生管理(HACCP)など、専門機関による指導に基づいた運用をしている。			3.9							12.4									
29		【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	・全てのお客様に満足していただけるように、お客様の層や社内の事情による偏りのないサービスを提供。 ・業界や他社の動向・自社のサービスに対する評価を常に意識し、一歩進んだサービスの提供を心掛けている。									9										
30		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	・サービスの導入や提供に当たっては、環境への負荷軽減や地産地消を意識している。(プラスチック使用量を削減するアイテムの導入や地域産食材を取り入れた食事メニューの提供)						6					12	13	14	15					
31		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	・サービスの導入や提供に当たっては、人権や社会・地域貢献を意識している。(偏りのないサービスの提供や地域の経済活性化に繋がる施策・プランの導入)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																								
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17								
																													
32	社会貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・自社が地域の経済や雇用に与える影響を認識し、地域の経済活性化や雇用創出に努めている。 ・観光協会や商工会の活動に賛同・協力をし、地域の観光振興に積極的に参画をしている。									4						9		11	12		14	15		17		
33	社会貢献	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・慈善団体や地域の祭事に対して可能な限りの寄付や活動への協力をを行っている。 ・地域の学校からの職場体験やインターンシップを積極的に受け入れている。												4						11			14	15		17	
34	社会貢献	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地産地消、地産外産)している	チャレンジ	・地域産食材を取り入れた食事メニューの提供やお土産品の販売を通じて、地域企業との取り引きを積極的に行っている。 ・地域の観光資源を活かした施策・プランの導入を通じて、地域の観光振興に貢献している。																8	9		11	12	13				
35	組織体制	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内でも共有している	基本	・経営理念及び経営目標、営業やサービスの方針について日常的に社内でも共有をし、必要に応じて再確認を行っている。																8	9							17	
36	組織体制	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・ハラスメントの禁止、汚職・贈収賄の禁止や不正競争行為への不関与など就業規則に明記された項目の他、法令順守については安全・衛生などあらゆる事柄についても従業員への周知徹底を図っている。																								16	
37	組織体制	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	・営業やサービスの方針、新たなサービスの導入や提供が社会・環境に及ぼす影響について、経営者や責任者(支配人)が日常的にチェックをできる体制を構築している。																								16	
38	組織体制	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	基本	・お客様のご意見・ご要望に耳を傾けるのはもちろんのこと、取引先をはじめとする関係企業・関連団体とお互いの事業が円滑に進むように適切な対話の機会を設けている。																								16	17
39	組織体制	【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	・マニュアルなどを作成し、従業員への安全教育や衛生管理を徹底している。 ・新たなサービスの導入や提供に当たっては、想定されるリスクの洗い出しと対策を最優先事項としている。																								16	
40	組織体制	【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	・サービスの導入や提供に当たっては、人権や社会・地域貢献を意識している。 ・自社が地域の経済や雇用に与える影響を認識し、地域の経済活性化や雇用創出に努めている。																								16	
41	組織体制	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ																		9		11		13	13.1		16	
42	組織体制	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ																		8	9						17	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】
<p>・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)</p> <p>・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。</p> <p>・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。</p> <p>また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。</p> <p>(※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)</p>